

全日本デリバリー業安全運転協議会 理事長 殿

謹啓 初春の候、貴台にはますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

平素から警察行政各般にわたりまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、去年の交通事故による死者数は、3,694人で、警察庁が保有する昭和23年以降の統計で最少となりました。

これもひとえに、平素から交通安全活動に携わる皆様の多大なる御尽力のためのものであり、心から感謝を申し上げます。

しかしながら、今なお多くの尊い命が交通事故で失われていることには変わりなく、近年では、高齢者人口の増加等を背景として、交通事故死者数の減少幅が縮小する傾向にあります。

警察といたしましては、喫緊の課題である高齢運転者の交通事故防止対策を始め、第10次交通安全基本計画に基づき、政府が目標とする「世界一安全な道路交通の実現」に向け、子供や高齢者の安全確保を図るための諸対策、悪質・危険な違反の取締り、計画的な交通安全施設の整備、先端技術の普及・活用等、地域の交通実態に即した総合的な交通事故防止対策を一層強力で推進し、交通死亡事故等の更なる減少を目指してまいります。

皆様におかれましては、引き続き、安全で快適な交通社会の実現に向け御尽力いただきますとともに、交通警察行政への変わらぬ御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様の御健勝、御多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

謹言

平成30年1月4日

警察庁交通局長

梶田好

